

NSP ルールとは？

「NSP ルール」とは、アルミの地金相場を製品価格に反映させる為のルールです。
つまり、便宜上、「アルミ地金の公示価格」で「原材料価格の増減」を見極める方法です。
NSP とは、New Standard Priceの略語です。

ルールの趣旨は、1年を4分割し、3ヶ月単位で地金相場の変動を実勢価格に反映させるのです。
基準となる相場価格は、日本経済新聞に毎月第一月曜日に掲載される、月間平均相場が基準となります。
反映の方法は、月間相場を3ヶ月間平均（一桁目を四捨五入）し、「エキストラ」で+10円します。
期間の区切り方は、下記の様になります。

NSP適用期間	相場適用期間
01～03月	9～11月
04～06月	12～02月
07～09月	03～05月
10～12月	06～08月

これには、1ヶ月の告知期間を設けるという意味で、相場適用期間が設定されています。

例> 2010年10月～12月のNSP適用価格の決定方法

*取引メーカーによって若干の違いがありますのでご注意ください。

・2010年06月	219.2円/kg
・2010年07月	217.3円/kg
・2010年08月	224.9円/kg
3ヶ月平均	220.5円/kg
一の位を四捨五入	220円/kg
「エキストラ」	10円/kg

2010年10～12月のNSP適用価格：230円/kg

弊社の経験では、

最安値	1994年1～3月	150円/kg
最高値	2007年4～6月	400円/kg